

三条工業会短信 29-20号

H 2 9 . 1 1 . 2 No. 1

協同組合三条工業会

11月14日(火) 午後6時30分～「機会・機械加工部門 懇談会」

info@sanjo-kogyokai.or.jp

を開催します。ぜひ、ご参加ください。

TEL31-2161 FAX31-2168

鍛冶の歴史講演会のご案内

三条の鍛冶は、水害で困窮する農民を救済するために奨励された和釘づくりが始まりとされています。五十嵐川と信濃川が合流するこの地は、物流に至便な地域であったことから、鍛冶の技術は商人によって活かされ、今日の産業界発展の源となり、この地を支えつづけています。地域の風土や生い立ちによって鍛冶の産物は様々であり、その中でも三条の鍛冶は一味違った特徴があると言われています。

このたびは、古くからものづくりを支えてきた鍛冶を取り上げ、民俗学者の香月節子氏より、他地域における鍛冶と当地の鍛冶について、その違いや特徴等、お話をいただきます。

香月氏は、越後三条打刃物が「伝統的工芸品」指定に至るまでご尽力を頂いた方であり、伝統工芸士認定事業の産地委員としてもお務めされるなど、三条の鍛冶に造詣の深い方であります。

皆様多数のご参加をお待ちしております。

記

日 時 平成 29 年 11 月 27 日(月) 午後 7 時から午後 9 時 (受付 午後 6 時 30 分から)

会 場 三条商工会議所 4 階研修室

テ ー マ 「刃物産地三条のエネルギー」

講 師 民俗学者 香月節子(かつき せつこ)氏

福岡県生まれ。1967 年武蔵野美術短期大学芸能デザイン科卒業。元武蔵野美術大学民俗資料室勤務、日本観光文化研究所所員を経る。専門は民俗学。鍛冶文化史。[主要著作]『むらの鍛冶屋』(共著)、『鉄と火と技と』、『たたら日本古来の製鉄』(共著)、『土佐打刃物－伝統的工芸品産地指定にともなうプロセスと活動報告－』(編著)、『日本刀 松田次泰の世界』他

定 員 50 名

参加料 無 料

受講対象 (協)三条工業会組合員

お申込期限 11 月 20 日(月) ※定員になり次第、締め切ります。

担当委員会 技術・環境対策委員会

※お問合せ・お申込み先 (協) 三条工業会 事務局

TEL 0 2 5 6 - 3 1 - 2 1 6 1 FAX 0 2 5 6 - 3 1 - 2 1 6 8

11 月 27 日開催

鍛冶の歴史講演会 参加申込書

FAX0256-31-2168

事業所名	T E L	
	F A X	
参加者名	参加者名	
参加者名	参加者名	

申込書に記載頂いた個人情報は、本事業以外の目的に使用いたしません。